

第5分科会 読むことⅡ

研究テーマ

【**文学的文章における
読みを深める指導の工夫**】

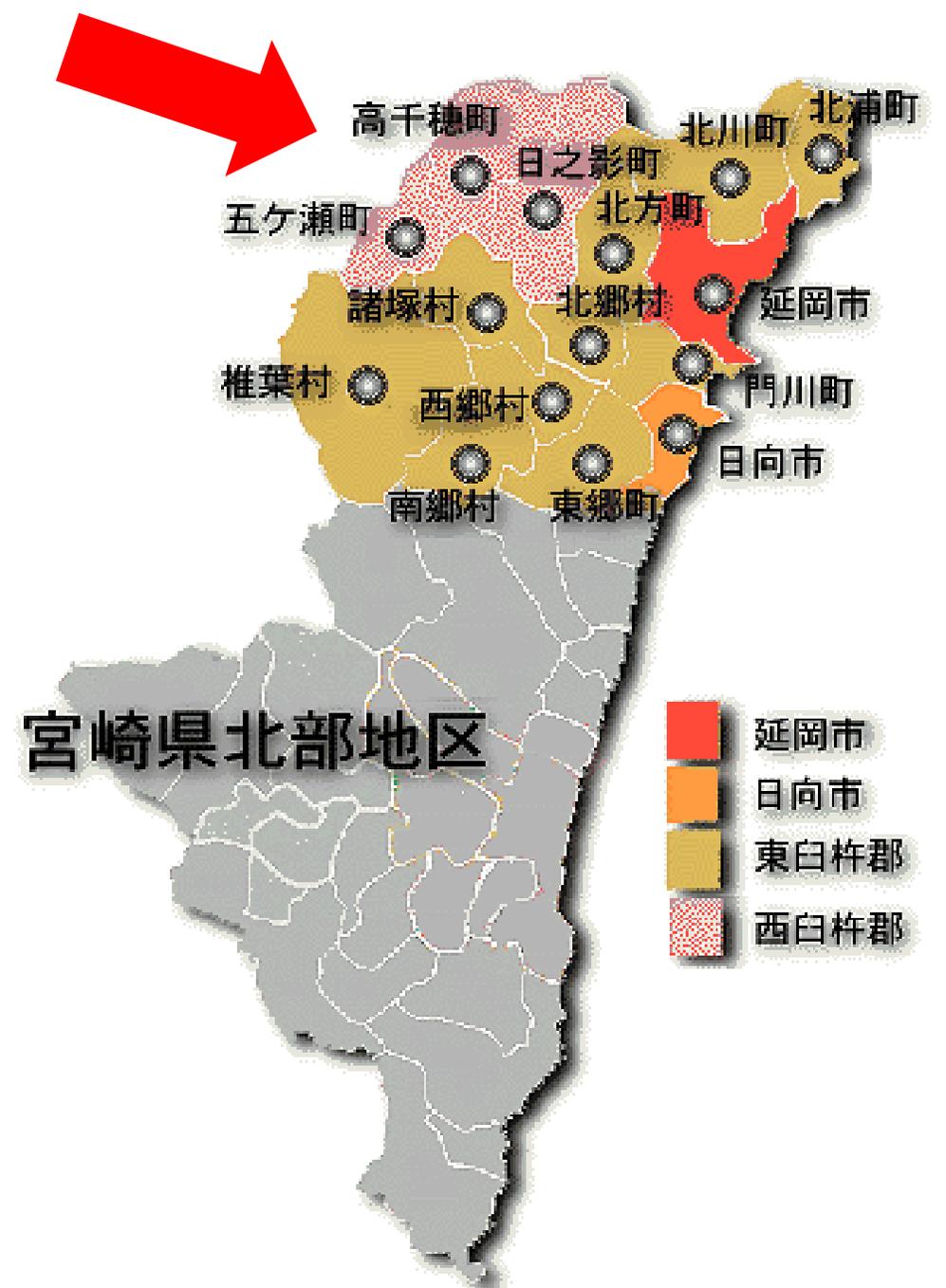
副題

～「物語の書き換え」の学習をとおして～

高千穂町立上野中学校 池田 恭平

研究を行った西臼杵郡
について
日之影町
高千穂町
五ヶ瀬町 の3町

中学校は現在4校
中等教育学校が1校。
(研究は中等教育学校を
除く)



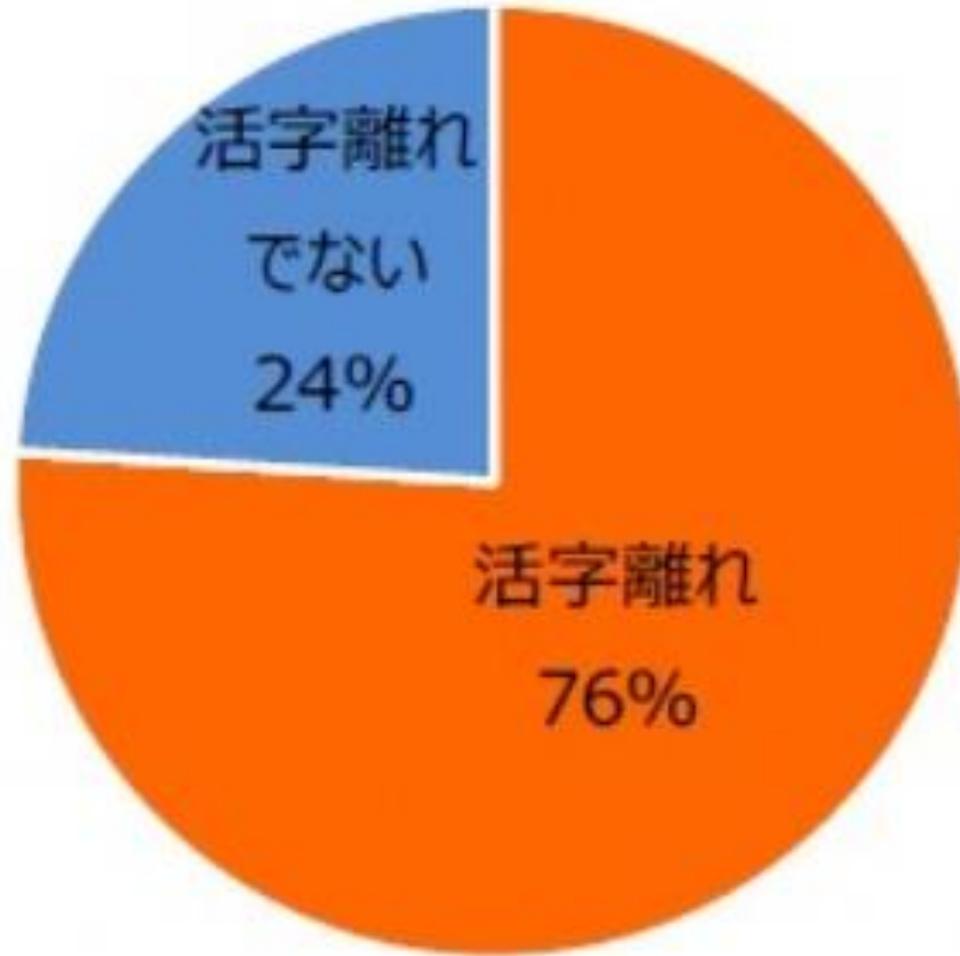
研究テーマ設定の理由

新型コロナの影響

→対面でのコミュニケーションや外出の制限



Stay home



統計分析研究所 アイスタットによる調査（2022年8月）

		最近の活字離れ状況	
		活字離れ	活字離れでない
全体		76.0	24.0
年代	20・30代	80.4	19.6
	40代	72.7	27.3
	50代	76.4	23.6

統計分析研究所 アイスタットによる調査（2022年8月）

研究テーマ設定の理由

全国図書館協議会の調査（2022年6月）

中学生の5月における平均読書冊数

2021年→5.3冊

2022年→4.7冊

研究テーマ設定の理由

自宅などでの時間の使い方

動画等の配信コンテンツ視聴が多くなり、活字にふれる・他者とのコミュニケーションの機会が減少



研究テーマ設定の理由

このままでは

- ① 文章を読み取る力の低下
- ② コミュニケーション能力の低下は避けられない



研究テーマ設定の理由

本県の実態

令和4年度実施の全国学力・学習状況調査において

「話の展開に沿って登場人物の行動や心情を時系列順に整理する問題」

全国の正答率→62.0

宮崎県の正答率→58.5

3.5ポイントの落ち込み

研究テーマ設定の理由

本県の実態

令和4年度実施の全国学力・学習状況調査において

「登場人物の心情の変化を話の展開を取り上げて記述する問題」

全国の正答率→73.8

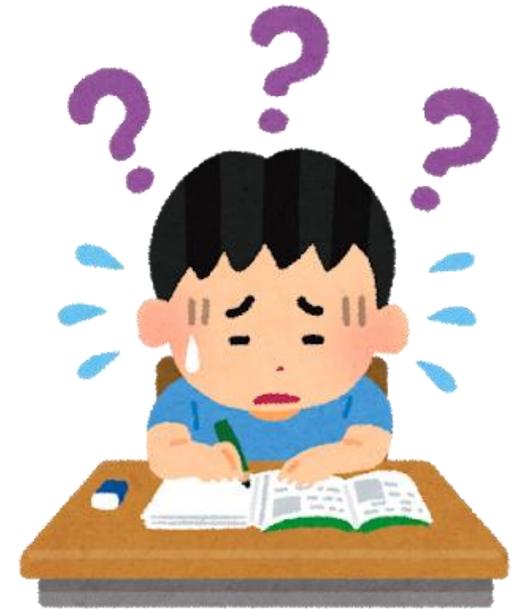
宮崎県の正答率→68.7

5.1ポイントの落ち込み

研究テーマ設定の理由

西臼杵郡の実態

全ての学年において、「文学的文章の読解」に苦手意識を感じている生徒が半数以上



研究テーマ設定の理由

学習指導要領では

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

研究テーマ設定の理由

学習指導要領では

第1学年 読むこと 構造と内容の把握

イ 場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に捉えること。

研究テーマ設定の理由

学習指導要領では

文学的文章の「**読みを深める**」
ことの重要性を唱えている。



研究テーマ設定の理由

文学的文章の「読みを深める」
ための登場人物の言動を基に心情を
読み取る学習

→読みを深める指導の工夫、
表現につなげる姿勢



研究の概要

教材：

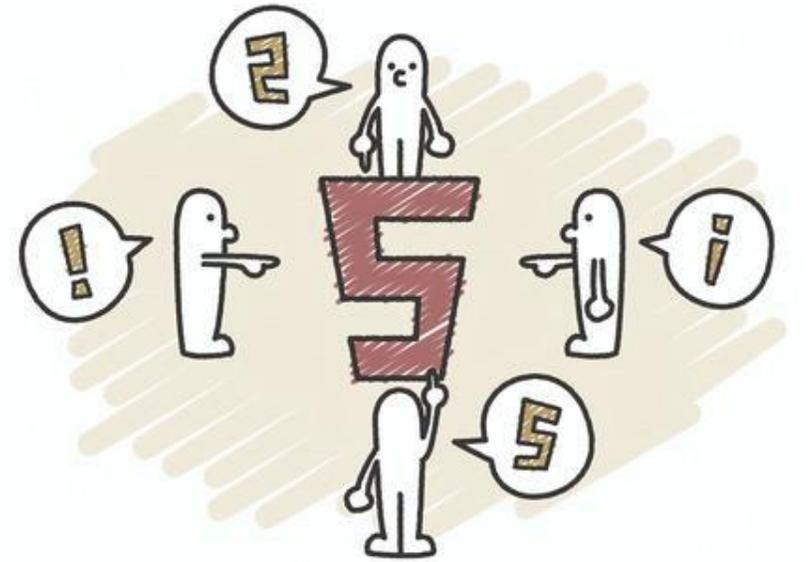
物語文 「少年の日の思い出」
（東書・光村
第一学年 3学期）



研究の概要

研究の視点

- ① 多角的・多面的な視点から物語をとらえ、自分の考えを文章化し、読みを深めることができる。



研究の概要

研究の視点

- ② 他の生徒と深めた読みに
関する意見を交わすことで、
学びを深めることができる。



研究の概要

① 「少年の日の思い出」の読みを深める

従来の指導

僕

エーミール

母

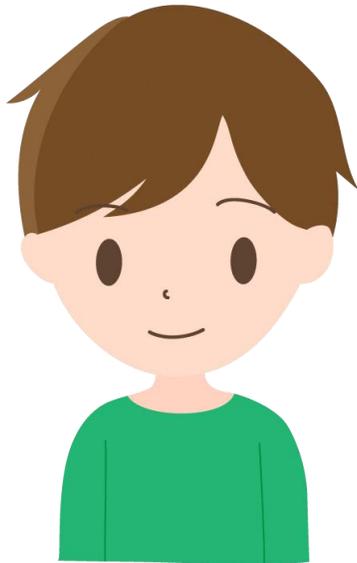


研究の概要

① 「少年の日の思い出」の読みを深める

今回の西白杵地区での指導

僕



エーミール



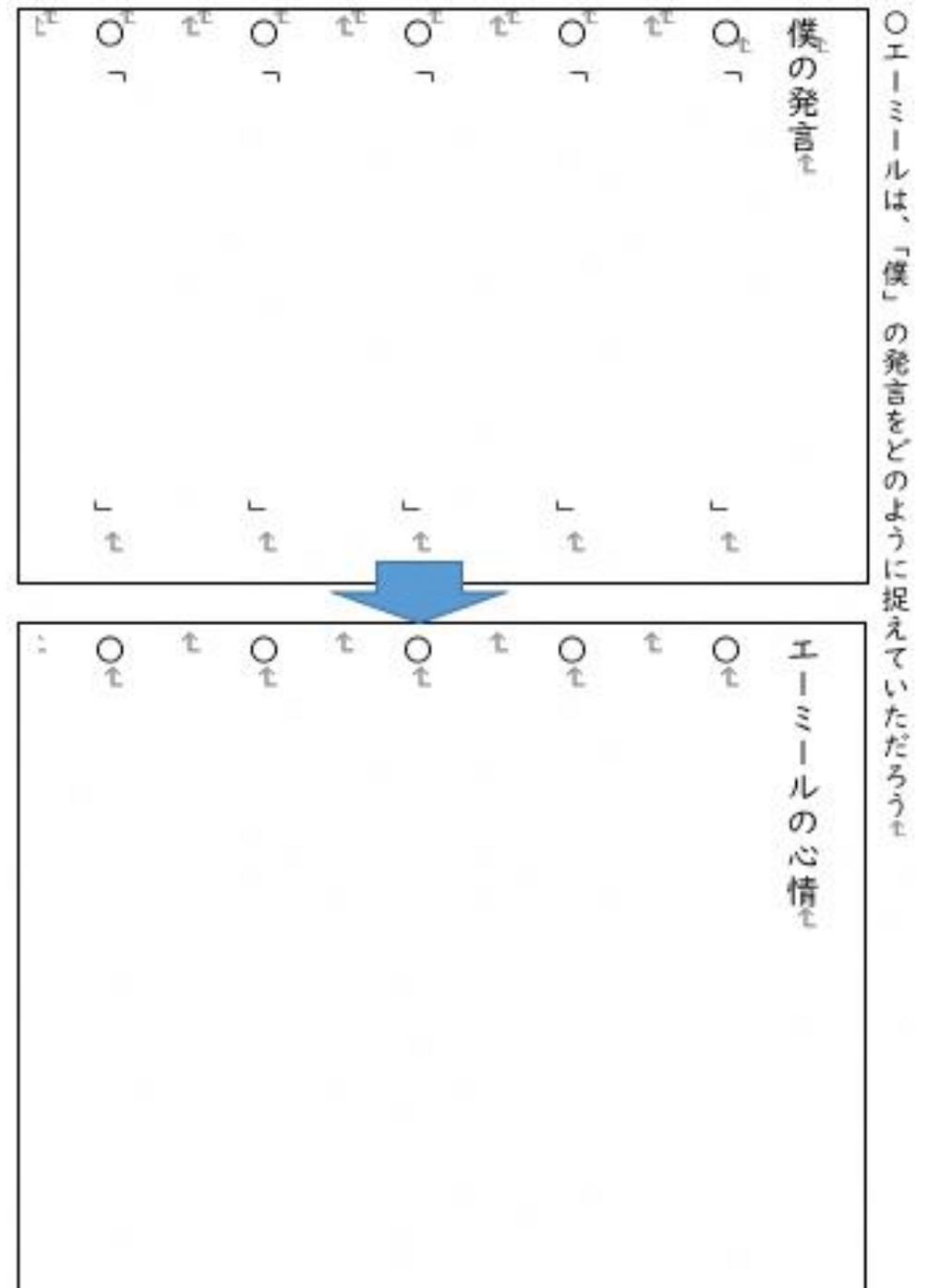
母



研究の概要

① 「少年の日の思い出」 の読みを深める

「僕」の発言とエーミールの
行動描写を根拠に、
エーミールの心情を推測
する。



研究の概要

① 「少年の日の思い出」 の読みを深める

「母」の行動描写を根拠に、
心情を推測し、物語を「母」の
視点で書き換える。

③ 「母」を語り手にして、出来事やほかの登場人物をどう捉えていたか①を考えながら、②の場面を
書き換えてみよう。

研究の概要

② 他の生徒との意見交流

(上野中学校の例) →



研究の概要

② 他の生徒との意見交流

- ・ 発表の評価
- ・ グループ・全体での意見交流

班	班	班

発表を聞いた感想・「この表現がすごい！」と思ったこと

研究の概要

③ 授業前後のアンケート

- ・ 国語の学習での得意・不得意な点
- ・ 国語の学習が役に立ったと実感した場面
- ・ 国語の学習で身につけたい力
- ・ 心情の読み取りに関する自己評価
- ・ 物語文への興味関心

1. 国語の学習で、あなたが A 得意なこと、B 苦手なことは何ですか？

当てはまるものを答えてください。(複数回答可)

ア 文章の内容を読み取ること(説明的文章)

イ **登場人物の心情(気持ち)**を読み取ること(文学的文章)

ウ 自分の思っていること・考えていることを、**文章**で伝えること。

エ 自分の思っていること・考えていることを、**話**して伝えること。

オ 人が話している内容を、**正確**に聞き取ること。

A 得意なこと() B 苦手なこと()

研究の概要

③ 授業前後のアンケート

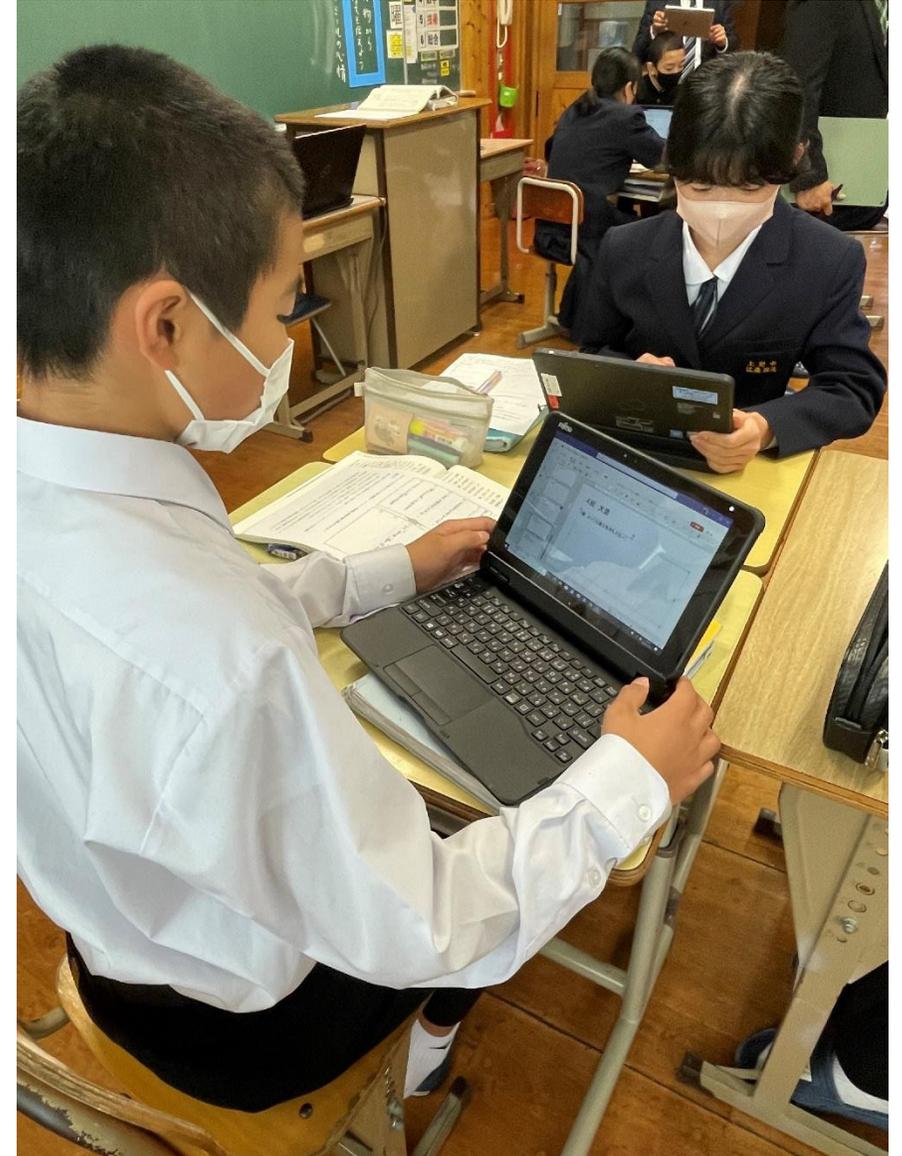
授業前 . . . 2 学期

授業後 . . . 3 学期 に調査し比較・分析

研究の概要

④ ICT機器の活用

- ・ 授業の流れの可視化
- ・ 意見を参考にしながら活動できる



研究の成果

① 「読みが深まった」ことへの実感

- ・ 「心情の読み取り」、「登場人物の人物像」を読み取る力がついたと感じる生徒が
増加

五ヶ瀬中学校文学的文章読み取りアンケート集約（10月）

1…全く当てはまらない

2…あまりあてはまらない

3…どちらかと言えばあてはまる

4…とてもあてはまる

		1	2	3	4
1	物語や小説を読むことは好きだ	2	2	15	10
2	物語や小説の世界に入って読んでいる		6	14	10
3	主人公に感情移入して読んでいる	2	7	13	8
4	場面の切り替わりが分かる		3	15	12
5	登場人物の人物像や関係が分かる	1	10	7	12
6	誰の視点で語られているのか分かる		4	11	15
7	登場人物の気持ちを読み取ることができる	2	7	15	6
8	登場人物の気持ちの変化が分かる	3	8	10	9

五ヶ瀬中学校文学的文章読み取りアンケート集約（1月）

1…全く当てはまらない

2…あまりあてはまらない

3…どちらかと言えばあてはまる

4…とてもあてはまる

		1	2	3	4
1	物語や小説を読むことは好きだ		5	8	15
2	物語や小説の世界に入って読めている		4	11	13
3	主人公に感情移入して読めている	1	4	13	10
4	場面の切り替わりが分かる		2	11	15
5	登場人物の人物像や関係が分かる		3	7	18
6	誰の視点で語られているのか分かる		3	9	16
7	登場人物の気持ちを読み取ることができる	1	5	14	8
8	登場人物の気持ちの変化が分かる		3	11	15

最悪の気分だ

そんな物いらないしと思ひながら
こいつは何も分かってないな
彼もつておとそうと「F」ってなった。

☆心情を踏まえて (P209L2) ~ (P209L13) を書き換えよう！

すると彼は、自分かやたとすいくわしく説明してきた。それを聞くと、欲望のままか、
てに部屋に侵入してか、てんちウ(ウジクヤマユ)を取り出して、盗もつとしたか、
不安に襲われてもどそうとした。たかちウもつぎしてしまふと、さうなのだ。最悪の気分
分だ。そこで僕は、ちうと舌を鳴らした。彼かちウの取集に熱心でめずらしちウ
も欲しかるのを知っていた。けい彼か盗もつとしたあけくちウ(ウジクヤマユ)をつぎす
なると、僕は、さうか、さうか、つまり君はそんなヤツなんを、と言いはなつた。すると彼は、お
もう、をやる、と言、てきた。そんな物いらないしと思ひながら、彼を軽蔑的に見つめる。
すると今度は、自分のちウの取集を全部やると言、てきた。こいつは何も分かってないな
と思ひ、彼もつておとそうと言、てせ、た。結構だよ、僕は、君の集めたヤツはさう知、ている、
その上、今日また、君かちウをどんのに取り扱、ているか、とこいつをも見せ、こいつかてきた。

研究成果

研究の成果

あきれてしまい、怒る気力もなくなりました。

僕はもう二度

とヘルマンと会わない事を心の中でちがった。

○ エーミールを「語り手」にして作中の場面を書き換えよう (状況の説明・「僕」の様子・それに対するエーミールの心情と反応・・・etc)

ワジャクヤママユを必死に繕っている、ヘルマンが来た。彼は僕を呼んでいる。彼に、ワジャクヤママユのことを話すと、なぜかおどおどした様子で、ちやうを見せしてくれとたのんできた。僕は、ろうそくをつけ、部屋に入れた。十数秒ほどのちん黙が続くと、急にヘルマンが「それは僕がやっただよ」と言った。僕は、他人のちやうを、だいなしにするようなヘルマンにあきれてしまい、怒る気力もなくなつた。暗い顔のヘルマンに、舌打ちをし、「そうか、そうか、つまり君はそんなやつなんだな」と言い放った。ヘルマンは、僕のおもちとちやうの収集を全部やるとか言っていたが、トラフが収まらず、ずつとヘルマンをにらんだ。僕は、断り、君がどんな風に取扱っているのか分かった。と、言った。ちやうをだいなしにするやつ、物よんで触りたくもない。彼はなぜか歯をくいしばり、僕をにらんでいた。自分であらうをだいなしにしたのに、にらんでくる。とはどういうことだ。僕はもう二度とヘルマンと会わない事を心の中でちがった。

研究の成果

② 「国語の学習が役立った」ことへの実感

授業外でも学びを実感する生徒が**増加**



国語の学習が役に立ったとき

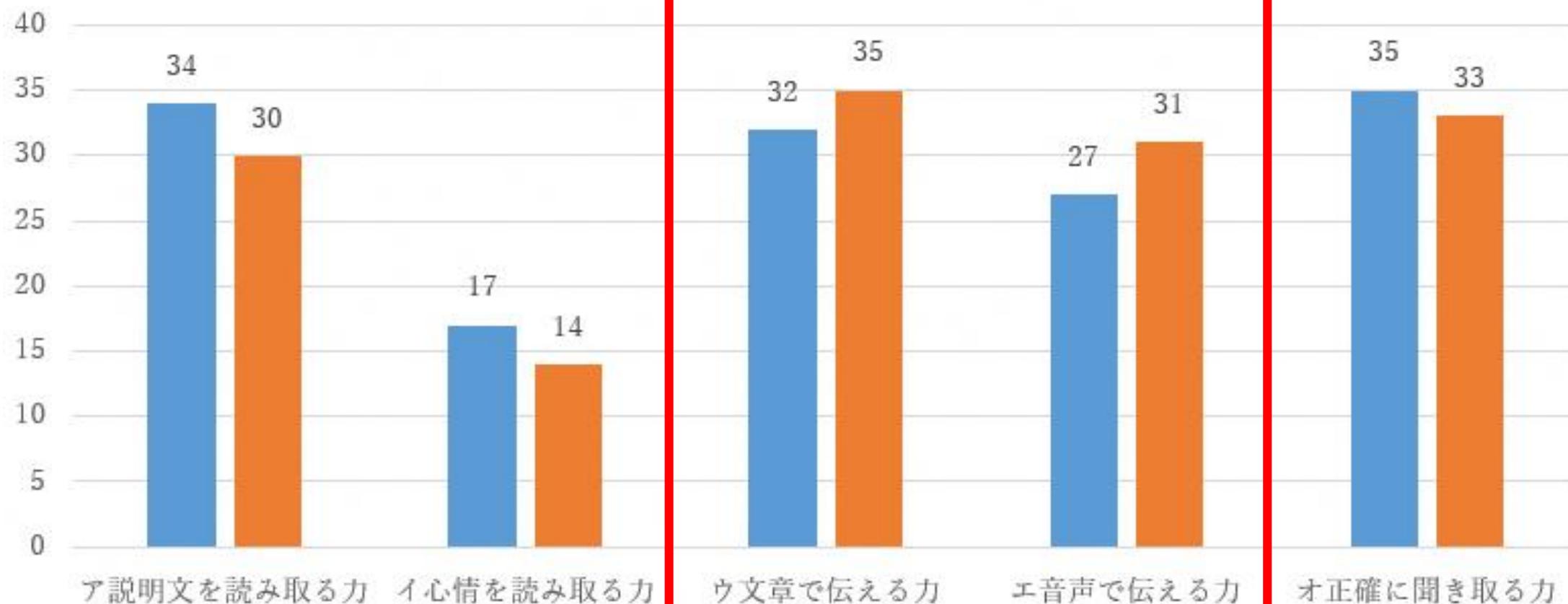
■ 10月 ■ 1月



今後の課題

これから身につけたい国語の力

■ 10月 ■ 1月



今後の課題

① 「伝える力」の育成

意見交流の活動で、「**自分の意見を分かりやすく伝えたい**」と思った生徒が増加したためと思われる。



今後の課題

② 学習用語のさらなる定着

→ 学習活動の内容について理解が深まる
言語活動も活発になる

→ 問われている内容の理解が正答率に結びつく